



いよいよ2学期が始まりました。皆さんは、どんな夏の思い出をつくりましたか。久しぶりに親戚の方に来て、ほっとした人もいるでしょう。勉強や部活動、習い事、家の手伝いなどに、普段より少し時間をかけて丁寧に取り組んだ人もいるでしょう。今日の始業式で、部活動の試合やコンクール、弁論大会、作品展などの表彰がありました。日頃から、それぞれの場所で、こつこつと積み上げてきた努力や練習の成果だと、とてもうれしく思いました。しかし、中には悔しい思いをした人もいるでしょう。勝ち負けや順位をつける大会に出場し、負けると悔しいのは当然のことですが、練習を含め、自分が最善を尽くしていれば、結果がどうであれ、頑張ったことに対する達成感実感できたと思います。頑張って積み上げてきたことは、皆さんの財産であり、2学期の生活にもつながっていくと確信しています。

さあ、2学期だ！



2年生の2学期は、中学校生活の中で最も大切な時期です。なぜだと思いますか…。

それは、中学校3年間のちょうど半分、つまり、折り返し地点を通過する時期にあたり、ここからは、これまで積み上げ、蓄えてきた力を発揮しながら、さらに新しいことにも挑戦する時期になるからです。1年生ではできなかったことが、できるようになり、経験値は3年生の先輩には、かなわないけれど、まだまだ挑戦するための時間が残されているので、思う存分やりたいことができる、いわば、中学校生活で、最も充実する時期なのです。

行事面では、文化祭、体育会、チャレンジワークなど、大きな行事が目白押しです。学級の協力や団結が問われます。学級の中で、自分がどのようにかかわっていくのか、また、2年生として、どんな振る舞いをしていくかを考え、団結力を高めていきましょう。ところで、行事の中で「生徒が主役の郷内中」とは、どのような状態ですか。また、それを実現するために必要なことは、どんなことでしょうか。

全体の目標に向かって、一人一人が自分の責任を果たしていこうとする気持ちを持ち、みんなで支え合い、前向きに行動することで、一人一人が輝く存在になっていく…。いよいよ、皆さんの**パワーをフル**にする時がきましたね！大いに期待しています。

パワーをフルにするのは、学習面でも同じですよ。楽しみながら力を発揮できたらいいですね。勉強も主役は生徒です。受け身の状態で取り組むのではなく、わからないところや不安な部分を積極的に攻めていく気持ちをもって取り組むことで、皆さんが持っているパワーが動き始めます。まずは、気持ちを整えていきましょう。

総合的な学習

2学期は、11月14日(火)～16日(木)のチャレンジワークに向けて、まず、8月

30日(水)午後のマナー講座から始まります。講師は、社会保険労務士の森脇様です。社会人としてのビジネスマナーについて教えていただき、後半は、挨拶や返事、礼の仕方などの演習をする予定です。教えていただいたことは、今後も身につけておくべきことなので、頭で理解するだけでなく、実際の場面でもできるように、繰り返し練習していきましょう。

保護者の皆様へ

夏休み中に、「地球温暖化」から「地球沸騰」の時代になったとテレビで聞き、耳慣れない表現に驚きました。朝は、少し涼しくなったかなと思う日もありますが、日中は、まだまだ厳しい残暑が続くそうですね。

2学期は、たくさんの学校行事があります。子どもたちが、それぞれにもっているエネルギーを出し合って行事を盛り上げ、行事が終わるごとに成長していく子どもたちの姿を、保護者の皆様と一緒に楽しみたいと思っています。2学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

7月に実施しました「神戸防災学習」の会計報告を、本日公布していますので、ご確認ください。神戸防災学習に際し、ご理解とご協力をありがとうございました。